まつりの季節がやってきた！

**七つに彩る熱い夏**

地域それぞれに異なるまつりの見どころや、立役者の思いを紹介します。

毎年8月・9月は、市内の各地域に受け継がれてきた伝統のまつりが開催されています。1年に一度のまつりに居合わせた人はその感動を共有し、地域はより一体感を高めます。

　夜空に煌めく花火、伝統のおどりや鳴り響く太鼓の音、子どもも大人も心が弾む出店と風情を感じさせるまつり飾り。

　当たり前のように楽しみを与えてくれる催しや風景は、地域を盛り上げ、たくさんの人にまつりの感動を与えようと奮闘する「立役者」「大崎の祭男・祭女」があってこそのもの。まつりに懸ける立役者たちの思いや努力は、人々の心を揺さぶる感動を生み出します。

　それぞれに地域の歴史や風習を受け継ぎ、一つとして同じものはない伝統のまつり。

　市内各地域で行われる夏の風物詩を楽しみに、家族や友人を誘って出かけてみましょう。この夏、各地域に根付く文化を、まつりを通して体感してみませんか。

大崎のまつりカレンダー

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 催し | 期日 | 場所 |
| おおさき花火大会 | 8月2日 | 江合川橋下流河川敷 |
| 第72回おおさき古川まつり | 8月3日8月4日  | 古川地域中心商店街 |
| 三本木ひまわりまつり | 8月15日まで  | ひまわりの丘（三本木斉田地区） |
| 三本木夏まつり2018 | 8月14日 | 鳴瀬川河川公園 |
| 2018まつやま夏まつり | 8月14日 | 松山中央商店街・松山公民館 |
| 第38回鹿島台わらじまつり | 8月14日 | 鹿島台総合支所前、鹿島台瑞・華・翠交流施設（鎌田記念ホール） ほか |
| おおさきジャンボ肉まつり | 8月26日 | 田尻総合体育館駐車場 |
| 第64回全国こけし祭り、第28回鳴子漆器展 | 8月31日～9月02日 | 鳴子温泉神社、鳴子小学校体育館、鳴子温泉駅前ゆめぐり広場 ほか |
| 第55回政宗公まつり | 9月08日9月09日 | 有備館の森公園、南町商店街 ほか |

※時間・場所など、詳細は各まつり紹介をご覧ください。

**第72回おおさき古川まつり**

古川まつりでは、古川駅前大通りから七日町商店街まで、92本もの七夕飾り（短冊飾り）が通りを彩ります。地域の商店や個人、学校などから、こだわりの和紙を使った作品や何百もの折り鶴が飾られた作品など、どれも丹精込めて作られた短冊飾りです。

　短冊飾りの中を、みこしや古川おどり、古川まつり太鼓がにぎやかに練り歩き、まつりを盛り上げます。メイン会場のリオーネふるかわ駐車場では、小学生から高校生のチームがダンスパフォーマンスを競う「GAKUDAN（学生限定ダンスコンテスト）」など、イベントが目白押しです。

8月3日4日　10時～20時

▼古川地域中心商店街

古川商工会議所　電話24-0055

　■創作みこしパレード　3日　15時～

　■古川おどり　3日　17時～

　■古川まつり太鼓　4日　16時30分～

　■ステージイベント 3日　11時25分～、4日　10時55分～GAKUDAN(学生限定ダンスコンテスト)、まちなか文化祭 ほか

　■江戸下町職人展

イチオシの催し

メイン会場のリオーネふるかわ駐車場では、「まちなか文化祭」が初の試みとして開催されます。市内の高等学校4校の生徒が、大崎地域の魅力的な食材を使った創作料理をふるまい、食材の宝庫 大崎をPRします。

　発酵食品や写真に映えるようなメニューなど、話題のカフェ・レストランに伝授いただいたメニューもあり、注目の催しです。

**2018年度おおさき花火大会**

「響鳴～笑顔溢れる故郷の空～」をテーマに開催されるおおさき花火大会は、約5千発の花火の打ち上げが予定されています。

　「響」には、夜空に打ち上がる花火をみて湧き上がる歓声を、「鳴」には、会場全体にこだまする花火の音を表しています。

　故郷への愛を、花火を通じて広げ、活気あふれる故郷の実現、笑顔あふれる子どもたちに故郷愛を育んでほしいとの願いが込められています。

　花火会場の江合川堤防沿いからは、水面に映る幻想的な花火を見ることができます。

8月2日　18時30分開場 19時開演

19時30分打ち上げ開始

▼古川江合川橋下流河川敷

公益社団法人おおさき青年会議所

花火大会実行委員会　電話23-3605

※雨天時は8月9日に延期

**三本木夏まつり2018**

屋台、ステージイベント、盆踊り、お楽しみ抽選会、花火と、お祭りならではの催しが盛りだくさんの三本木夏まつり。

大崎商工会の皆さんが、地域の人みんなに楽しんでもらうため、今年もさまざまな工夫を凝らした企画を準備しています。

青年部伝統の「焼きそば」の出店や、おなじみ「オダズナーショー」もホットな話題で楽しませてくれます。

8月14日　14時～21時

▼鳴瀬川河川公園特設会場

大崎商工会　電話52-2272

　■ステージイベント

　　オダズナーショー、ナガブチタクヤ ほか

　■盆踊り（三本木音頭）、お楽しみ抽選会、花火 ほか

※雨天時、河川増水時は三本木総合支所でステージイベント　を開催。花火打ち上げは8月15日に延期。

ヒーローに会いに行こう！

三本木、大崎市のヒーロー、「釜神の化身 オダズナー」が、今年も三本木の熱い夏にやってくる！

子どもから大人まで楽しめるオダズナーショーと、商工会のOBと現役会員で組むバンド演奏などが見どころです。

商工会が一丸となって準備を進めています。

**三本木ひまわりまつり2018**

8月15日まで 9時～17時

▼ひまわりの丘(三本木地域斉田地区)

大崎市三本木振興公社　電話52-6232

※運営協力費として、駐車場代400円（大型車は1,000円）をいただきます。

**2018まつやま夏まつり**

まつやま夏まつりは、市内で唯一、「提灯七夕」が会場を彩ります。約10年前に、それまで飾られていた短冊七夕が老朽化し、風情あるまつりを作り出そうと、提灯七夕が取り入れられました。開催日の14日は、お盆で帰省する人が多く、「提灯が灯る町なみを見ると、ふるさとを感じる」と好評です。

　松山酒ミュージアム前の広場では、伝統芸能「金津流松山獅子躍」（獅子躍）が披露されます。お盆の時期に踊られる獅子躍は、祖霊供養・悪魔追放のために演舞されてきました。200年以上前から伝わる、歴史ある勇壮な演舞です。

　色とりどりの提灯は、夕暮れとともに表情が変わります。温かい光で照らされた松山中央商店街を、地域の子どもたちが神輿や子ども囃子で練り歩き、祭りを盛り上げます。

8月14日　16時～21時

▼松山中央商店街・松山公民館周辺

まつやま夏まつり実行委員会事務局 電話55-2112

　■歩行者天国商店街の催し

　　松山太鼓、松山ばやし、子どもみこし、松山金津流松　　山獅子躍など

　■松山公民館前舞台の催し

　　盆踊り、大抽選会など

※雨天時は8月15日に延期

飛び入り参加も大歓迎！輪をつくる盆踊り

まつりの締めくくりには、松山公民館前のやぐらを囲んで、盆踊りが催されます。松山出身で昭和のムード歌謡歌手 フランク永井が歌った「東北音頭」と、地域に伝わる「松山音頭」の曲に合わせ、松山文化協会が中心となって、おそろいの浴衣で輪になって踊ります。

　盆踊りの輪には、当日の飛び入り参加も大歓迎。子どもから大人までたくさんの人が東北音頭に親しみ、徐々に輪が広がるところも、まつやま夏まつりの見どころです。

**第38回鹿島台わらじまつり**

商店街の活性化や町づくりの一環として、また、鹿島台発展の先駆者である鎌田三之助翁の偉業を顕彰するため、昭和51年、「わらじまつり」が始まりました。

　若者が担ぐ重さ約100キログラムもある大わらじと、各行政区で趣向を凝らし作成した小わらじは、子どもたちが担ぎ、「ワッショイ」のかけ声と沿道を埋めつくす観客の拍手で大きなにぎわいを見せています。

8月14日

わらじまつり実行委員会事務局　電話56-5520

■わらじパレード（10時～11時30分）

▼国道346号 鹿島台総合支所⇒JAみどりの鹿島台支店前交差点折り返し⇒鹿島台小学校

■ステージイベント・出店・花火大会など（15時～20時30分）

▼鹿島台瑞・華・翠交流施設（鎌田記念ホール）特設ステージ

※雨天時は花火大会のみ8月15日または16日に延期

鹿島台に響く大太鼓の音

わらじまつりパレードの先頭を飾る大太鼓。まつりに欠かせない太鼓の音色は、地元鹿島台の太鼓の会「鹿翔会」が奏でてきました。

　鹿翔会は昭和54年に結成し、わらじまつりをはじめ、各地で太鼓の音を披露しています。鎌田三之助翁の偉業や水害の辛い過去など、鹿島台の歴史をありのままにつづった曲「鹿島台太鼓」は、聞く人の心を打ちます。

　鹿翔会をまとめる庄子富夫さんは「子どもたちの会員が減少し、後継者不足が会の課題となっている。女性を主体として、すずめ踊りなど新たな取り組みを行っている。伝統をつないでいき、これからも鹿島台を盛り上げていきたい」と話してくれました。

**おおさきジャンボ肉まつり**

ジャンボ肉まつりは、地元田尻の畜産農家の皆さんが立ち上げました。30年以上続く一大イベントですが、畜産農家の高齢化や後継者不足などで、開催には支える人たちの努力があります。

　東日本大震災後は、会場を加護坊山から田尻総合体育館に移し、田尻、そして大崎市を地域内外にPRしています。JR東北本線田尻駅からのアクセスの良さもあって交流人口の拡大につながっています。

8月26日　9時30分開場、10時開会

▼田尻総合体育館駐車場

大崎市畜産まつり実行委員会事務局　電話39-1115

　■チケット（肉料理ブースと一般出店ブース共通で利用）

　・前売販売2,500円（200円券15枚つづりのチケット、抽選券付）

　・当日販売3,000円（200円券15枚つづりのチケット、抽選券付）

　・当日販売1,000円（200円券5枚つづりのチケット）

　※前売は無くなり次第終了

　■販売先：各総合支所地域振興課　ほか

　■ステージイベント

　　アイドルグループ・バンドライブなど

**ジャンボ肉まつり前夜祭　「田尻宵とこ！」360°祭り**

8月25日　17時～20時30分

大崎市畜産まつり実行委員会事務局　電話39-1115

▼田尻総合体育館駐車場

■アイドルグループライブ

田尻に新しい風を吹き込む若い力

まつりを長年支えてきてくれた人たちに感謝の気持ちを込めてスタートし、今年で3年目となる前夜祭。「昔懐かしいお祭り」をテーマに、旧田尻町時代に作られた「加護坊ふるさと音頭」の復活や方言クイズなどを企画し、皆さんを楽しませているのは、田尻地域の青年団体「360°-ON-TAJIRI」です。

　ジャンボ肉まつりにボランティアで参加していた数人が集まり、地域のために何かをしようという思いで会を立ち上げました。

　前夜祭の見どころは、「自分たちで企画を考えて手作り感を出している。スムーズに行かない部分もあるけれど、地域の人、子どもたちに楽しんでもらいたい」と、360°-ON-TAJIRIの佐藤会長は話してくれました。

**第64回全国こけし祭り　第28回全国鳴子漆器展**

昭和23年から続くこけし祭りは、東北地方に11系統ある伝統こけしが一同に集まります。全国からこけしの収集家や愛好家など、毎年たくさんの人が全国から訪れます。

　1日夜には、フェスティバルパレードが行われ、鳴子温泉街の通りは見物客でごった返します。鳴子温泉地域の伝統おどり「鳴子音頭」や、どこかコミカルな「張りぼてこけし」の練り歩きなども、こけし祭りの風物詩です。

8月31日～9月2日

▼鳴子小学校体育館、鳴子温泉街 ほか

全国こけし祭り・鳴子漆器展実行委員会事務局　電話82-2026

　■8月31日の催し

【18時】こけし供養祭（鳴子温泉神社）

　■9月1日の催し

【9時】こけし奉納式（鳴子温泉神社）

【10時～】開会式、こけし製作実演展示即売、鳴子漆器展示、江戸下町職人展、こけし雑貨販売、飲食ブースなど（鳴子小学校）

【17時予定】お祭り広場第一部（鳴子温泉駅前ゆめぐり広場）

【18時30分】鳴子踊り、張りぼて、万燈神輿など（鳴子温泉街）

　■9月2日の催し

【9時】こけし製作実演展示即売、鳴子漆器展示、江戸下町職人展、こけし雑貨販売、飲食ブースなど（鳴子小学校）

【15時】こけしコンクール表彰式（鳴子ホテル）

　※詳しくは全国こけし祭りウェブサイト（http://kokeshimatsuri.com/)で確認してください。

伝統を全国に発信する

祭りのにぎわいは、こけし工人や地域団体、全国から訪れるボランティアなど、忙しいながらも、たくさんの人が関わってできています。準備をも楽しんで行い、関わった人みんなで特別な期間を過ごせることも、祭りの醍醐味かもしれませんね。

　数ある催しの中でも一番の見どころは、こけし製作実演展示即売です。木地造りか

ら絵付けまでの工程を目の前で見て、購入もできます。祭りには、市外・県外からたくさんのお客さんが訪れますが、地元、市内の人にも来ていただき、こけし・祭りの魅力を味わってもらいたいです。

**第55回政宗公まつり**

政宗公まつりは、昭和39年、仙台青葉城に鎮座していた「政宗公平和像」が岩出山城山公園に移されたことを契機に始まりました。

　近年では甲冑ブームなどの後押しもあって、市外や海外からもたくさんの観客が訪れて、毎年大きなにぎわいをみせています。

　たくさんの催しを楽しみに足を運んでみませんか。

9月8日・9日

▼岩出山地域南町商店街通り ほか

政宗公まつり協賛会事務局　電話72-1215

　■8日の催し（宵まつり）

【14時～15時】政宗公まつり祈念式典（有備館の森公園特設ステージ）

【15時～18時】吹奏楽・ダンス・バンド演奏など（有備館の森公園特設ステージ）

【18時～21時】ステージ披露（有備館の森公園特設ステージ）、スポーツ少年団、岩出山ふるさと音頭、よさこい踊り、伊達神輿会

　■9日の催し（本まつり）

【13時10分～14時】おまつり小路

【14時～16時】伊達武者行列

　■9日の催し（伊達な市）

【10時～17時】地元の名産品や特産品などを販売

※駐車場は岩出山総合支所、メルカド四季彩館を利用してください。9日は、駐車場から会場まで、シャトルバスを運行します。

勇壮で、きらびやかな伊達武者行列が見どころ

伊達武者行列は、今から約420年前の文禄元年、伊達政宗公が3000人の大勢を率いて上洛した際の武者行列の再現なのです。京都に勢ぞろいした諸大名、第1陣前田利家公、第2陣徳川家康公、そして、第3陣に伊達政宗公という順で、特に京都の人々の目を引いたのが、伊達軍の豪華ないでたちであったといわれています。

　派手な軍装で京の都びとを「伊達者」と驚かせ、称賛を浴びた武者行列を見て堪能してみませんか。皆さんに楽しんでもらうため、地域一丸となっておもてなしをします。